

令和4年度事業評価書

令和3年度 事業名	3款 2項 1目 区庁舎、駐車場・車両		所管区局・課	栄区総務課	令和4年度 事業評価書 番号	3-2-1 1	
事業概要	実施根拠	法令等 ■ 法律 ■ 条例 □ 規則 その他 □	具体的 名称	消防法、建築基準法、横浜市駐車場条例等			
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	栄区庁舎本館は、昭和49年に西本郷小本郷台方面校として竣工したものを、昭和61年に改築し利用しています。また、平成6年には新館を増築し、現在に至っています。この事業では栄区庁舎の適正な庁舎管理運営を目的とし、設備等保守委託や公用車の管理等を行います。					
	具体的な 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 安全面・環境面・防災面等に配慮した区庁舎・駐車場・公用車の管理運営 庁舎・設備の老朽化及び長寿命化をふまえたうえでの保守・改修等予防保全の推進 <p>本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。</p> <p><input type="checkbox"/> 法令に基づく義務的経費 <input checked="" type="checkbox"/> 内部事務経費のみ</p>					
事業実績	達成指標	指標名(単位)	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	
		目標 実績					
		目標 実績					
		上記の指標で定量的な設定が 困難な理由					
	予算額・ 執行額・ 事業費の 推移		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		現計予算額	58,549千円	59,025千円	61,125千円	61,709千円	
		支出済額	56,488千円	55,763千円	58,771千円	61,728千円	
		繰越額					
		差▲引	2,061千円	3,262千円	2,354千円	△19千円	
		執行率(%)	96%	94%	96%	100%	
		人 件 費	一般職職員	1.0人	1.0人	1.0人	1.0人
			再任用職員	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
	概算人件費		8,785千円	8,823千円	8,770千円	8,770千円	
	総事業費	65,273千円	64,586千円	67,541千円	70,498千円		
	増▲減	—	▲687千円	2,955千円	2,957千円		
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性						
	事業目的に 対する 有効性						
	本事業の 効率性・ 類似性	予算計上しているものは、法令によるものや施設の運営のために必要最低限実施すべき設備の点検、施設の光熱水費等であり、他事業との類似性はありません。					
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	庁舎として利用を開始してから30年以上経過し、庁舎の老朽化・設備機器類の経年劣化が進んでいるため、各種設備の保守・改修に係る経費も増大しています。また光熱水費についても毎年単価変動があり、最近では燃料費高騰の影響を受け電気代が高騰しています。今後も必要な経費を確保し、関係局との連携をとりながら適正な維持・管理を行っていく必要があります。					
本資料は、公正・適正に作成しました。			課長 伏見 和久	係長 天住 仁	予算調整 係 中山 智貴		

令和4年度事業評価書

令和3年度 事業名	3 款 2 項 1 目 公会堂		所管区局・課	栄区地域振興課	令和4年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 2	
事業概要	実施根拠	法令等 □ 法律 ■ 条例 □ 規則 その他 □	具体的 名称	横浜市公会堂条例			
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	区民の集会、その他各種行事を開催するための施設です。					
	具体的な 事業内容	区民が安心して利用できる施設環境を確保するとともに、多くの区民の方に利用していただけるよう、魅力ある自主事業や区の事業との連携を行います。					
		本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。		□ 法令に基づく義務的経費 ■ 内部事務経費のみ			
事業実績	達成指標	指標名(単位)	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	
		目標 実績					
		目標 実績					
		上記の指標で定量的な設定が 困難な理由					
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		現計予算額	49,853千円	49,157千円	49,775千円	49,252千円	
		支出済額	49,507千円	49,611千円	49,775千円	49,467千円	
		繰越額	0千円	0千円	0千円	0千円	
		差▲引	346千円	△ 454千円	0千円	△ 215千円	
		執行率(%)	99%	101%	100%	100%	
		人 件 費	一般職職員	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人
			再任用職員	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
	概算人件費		2,636千円	2,647千円	2,631千円	2,631千円	
	総事業費	52,143千円	52,258千円	52,406千円	52,098千円		
	増▲減	—	115千円	148千円	▲ 308千円		
事業評価 の視点 による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性						
	事業目的に 対する 有効性						
	本事業の 効率性・ 類似性	指定管理制度を導入し、民間団体のノウハウを活用しています。					
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	□ 有 ■ 無					
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	施設の経年劣化によるメンテナンス費用の増加が見込まれますが、区民に安心して利用される施設運営を続けていくことが必要です。					
本資料は、公正・適正に作成しました。			課長 近堂 次郎	係長 辻本 裕高	生涯学習支援 係 浅井 滋太		

令和4年度事業評価書

令和3年度 事業名	3 款 2 項 1 目 地区センター他委託館		所管区局・課	地域振興課	令和4年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 3		
事業概要	実施根拠	法令等 □ 法律 ■ 条例 □ 規則 その他 □	具体的 名称	横浜市地区センター条例 他				
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	区民が、自主的な各種活動や、施設が広く区民を対象として開催する各種自主企画事業を通じて、相互の交流を深めることを目的に、区民利用施設が設置されています。						
	具体的な 事業内容	地区センター3館、コミュニティハウス4館、こどもログハウス、区民文化センター、老人福祉センター、栄スポーツセンターの管理・運営を行っています。多くの区民の方に利用していただけるよう、魅力ある自主事業や区の事業と連携を行っています。						
		本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。		□ 法令に基づく義務的経費 ■ 内部事務経費のみ				
事業実績	達成指標	指標名(単位)	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		
		目標 実績						
		目標 実績						
		上記の指標で定量的な設定が困難な理由						
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		現計予算額		358,154千円	357,549千円	388,972千円	388,159千円	
		支出済額		357,225千円	360,814千円	388,401千円	388,418千円	
		繰越額						
		差▲引		929千円	△ 3,265千円	571千円	△ 259千円	
		執行率(%)		100%	101%	100%	100%	
		人 件 費	一般職職員		0.3人	0.3人	0.3人	0.3人
			再任用職員					
	概算人件費		2,636千円	2,647千円	2,631千円	2,631千円		
総事業費		359,861千円	363,461千円	391,032千円	391,049千円			
増▲減		—	3,600千円	27,571千円	17千円			
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性							
	事業目的に 対する 有効性							
	本事業の 効率性・ 類似性	指定管理制度や外部委託を導入し、民間団体のノウハウを活用しています。						
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	□ 有 ■ 無						
	自己評価 及び 事業見直し の方向性	施設の経年劣化によるメンテナンス費用の増加が見込まれますが、区民に安心して利用される施設運営を続けていくことが必要です。						
本資料は、公正・適正に作成しました。			課長 近堂 次郎	係長 辻本 裕高	生涯学習支援 係 井口 晶保			